

目標

1. 数学、自然科学および情報技術の知識を身につけ、建設工学の実務問題に応用できる。
2. 建設工学の専門基礎科目について、基本的な理論を理解し演習課題を解ける。
3. 建造物設計・維持管理について、基本的な理論を理解し実務に応用できる。
4. 環境・都市・地域の保全管理について、基本的な理論を理解し実務に応用できる。
5. 建設の実務における計画・マネジメントについて、知識を習得している。
6. 自ら計画的・意欲的に学習することができる。
7. 技術的課題について口頭ならびに文書で効果的に説明・討議できる。
8. 建設工学について、問題の本質を理解し、問題解決に向けて創造的に計画、実施し、結果を評価することができる。
9. 技術者としての使命・責任感を持ち、倫理に沿った判断ができる。
10. 地球的視点を持って、技術の歴史と現状を認識し、問題解決に取り組むことができる。

徳島大学工学部理工学科 社会基盤デザインコース カリキュラムマップ (令和3年度入学生用)

()内の数字は目標番号に対応、複数の場合は最初の数字が主目標

